

# 鳥が丘



むか あたら なかま つた とりしょう  
迎えよう新しい仲間！伝えよう鳥小のよさ！

校長 田中さくら

サクラからツツジへと花も変わり、目に鮮やかな新緑に包まれ、風薫る季節となりました。保護者の皆様には先日はお忙しい中、授業参観・懇談会に来校、お子さんの意欲的に学習する真剣な姿を参観していただき、誠にありがとうございました。子どもたちはもちろん、担任たち、教職員にも励みになりました。

今、子どもたちは新しい学年で学級で、係活動や委員会活動などの自分の役割も決まり、学校のあちらこちらで、はりきって自主的に活動している頼もしい姿が見られます。

1年生も学校ホームページでご紹介した通り、初めての給食や避難訓練を経験し、学援隊の皆様にも挨拶もして、すっかり鳥小の一員です。

4月19日全校児童での「1年生を迎える会」を晴天の校庭で行うことができました。4年ぶりにペアの6年生と1年生が手をつないで入退場もできました。3年生が始めの言葉、2年生が、朝顔の種の



プレゼント、5年生が鳥小クイズ、6年生がトリレンジャーになって、「とりたろう」も登場し、学校のルール等を楽しい劇にして紹介し、4年生が終わりの言葉と各学年で役割を分担しました。それぞれの学年が工夫を凝らし、それは素敵な歓迎の会になりました。一人ひとりの「1年生ようこそ」という温かく優しい気持ちがあふれました。鳥小クイズやルールの紹介は、私たち着任したばかりの教職員にとっても鳥小を楽しく学べる機会でした。



4月24日、2年生がわくわく農園に行き、苗植えをさせていただきました。

トマトやナスです。横川さん、清和さん、五位さんに苗の植え方や野菜の種類等の説明を受け、真剣に苗植えに取り組みました。



昨年3年生が作成した素敵な看板もありました。

明日から大型連休に入ります。どうぞ連休中は、ご家族で、存分に楽しまれてください。また4月当初からがんばってきた心身を休養する期間としてもゆっくりとお過ごしください。大人でも新しい環境に慣れるには、時間と大きな労力が必要です。ましてや子どもにとって今の時期は、大きな戸惑いがあり、エネルギーも費やすのではないのでしょうか。明るく振舞っている姿の中にも子どもによっては不安と心配が心の中にあるかもしれません。私たち教職員は、子どもの気持ちの理解に努め、子どもの視点に立った個に寄り添う支援をしていきたいと考えております。そして、保護者、地域の方々と共に子どもたちが安心して学校生活を送ることができますよう取り組みます。今後ご理解とご協力をよろしく願います。